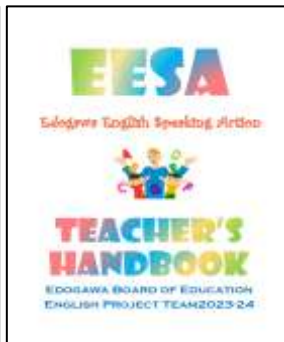


1 学力向上推進局及び学力向上プロジェクトチームの設置 【教員の授業力向上】

「教師の授業スキルが高い江戸川区」を目指す。

□学力向上プロジェクト推進局及び学力向上プロジェクトチームを設置し、取組の推進を図る。

□強化校を指定し、教員の指導力、児童・生徒の学力を総合的に高める。



2 英語教育の充実【児童・生徒の学力向上】

躊躇なく英語を話す児童・生徒の育成～中学校卒業時まで英検3級程度の資質・能力を身に付けさせる～

□ALTの派遣

- ・小学校第1・2学年 10 単位時間
- ・小学校第3～6学年 35 単位時間
- ・中学校全学級 35 単位時間
- ・ALT常駐モデル校(小岩第二中学校)

□English Dayの設定

土曜授業等の学校公開の機会を捉えて、英語活動、外国語活動、外国語、英語の授業等を地域に公開する機会を創出する。

□ICTを活用した英語教育の充実(中学校)

- ・オンライン英会話 中学校第2学年※
- ※ALT常駐モデル校を除く
- ・AI英会話アプリ 中学校第2学年

□小・中学校相互の英語学習の連携

- ・小・中学校で一貫した英語教育を推進するための「江戸川 English Program」を活用する。
- ・小・中学校相互の教科書を全校に配布する。

□英語4技能テストの全校実施(中学校)

中学校全校において、スコア型英語4技能テストを実施することで、英語学習の成果と課題を明らかにする。

□英語体験の充実

- ・小学校第4学年による英語体験学習施設での体験学習
- ・英語体験イベント English World の開催

3 江戸川区学力調査の実施・分析・活用 【教員の授業力向上】

【児童・生徒の学力向上】

学力を正確に把握し、指導方法の工夫・改善及び児童・生徒の学習改善を図る。

□毎年12月に「江戸川区学力の日」を設定し、江戸川区学力調査を実施する。

□小学校第3学年から中学校第2学年までの児童・生徒が江戸川区学力調査に取り組む。

□児童・生徒の課題を正確に把握し、電子ドリル等を活用し基礎・基本の定着を図る。

□教員の指導が不足している分野を正確に把握し、授業改善を図る。

□実施後分析を行い学校の課題を明確にする。学力向上アクションプランを策定し、達成目標・具体的な取組を明確にすることで、PDCAを確実に行う。

6 読解力の向上

【児童・生徒の学力向上】

新聞記事を活用したワークシート教材を活用し、児童・生徒の読解力を高める。

□小学校第4学年から中学校第3学年が対象

□年間全30回のワークシートを全校実施

□効果的な活用・指導方法の研修会を開催

令和8年度 江戸川区教育委員会教育指導課 主な事業一覧 I

令和8年4月1日

4 ICTの活用【教員の授業力向上】

学習活動及び校務分掌について、ICT活用促進で効率化を目指す。

□教員研修の実施

□一人1台端末の活用による協働的な学び、個別最適な学びを実現する。

□江戸川区研究指定校を設置

「生成AIソフトを活用した校務支援及び学びの充実」について、実践研究を行う。

7 読書科の推進【児童・生徒の学力向上】

生涯にわたって主体的に学び続ける資質・能力を育成する。

□「読書科指導指針」「読書科ノート」

に基づき、探究的な学習活動を推進する。

□研修の充実(オンデマンド併用)

□「江戸川っ子読書科コンクール」の開催

□区立図書館との連携

□教育課程特例校として、各学校のホームページ等を活用し学習内容や学習成果を積極的に発信する。



8 少人数、習熟度別指導の支援 【教員の授業力向上】 児童・生徒のアウトプットが多い算数・数学・英語の授業を実現する。 ☐教員を加配（都教委）することで、習熟度に応じた教科指導を実践する。	9 小学校教科担任制の実施 【教員の授業力向上】 児童の学びの充実感、教員の専門性の向上、保護者の安心感の獲得を目指す。 ☐都教育委員会から指定を受けた小学校11校に中学校教員を加配することで、専門性の高い教科指導の実現、児童の多面的・多角的な理解の促進を図る。 ☐小学校全校の高学年で実施。国語科、社会科、体育科の内の1教科は必ず実施する。	10 アドバイザー人材の積極的な活用 【教員の授業力向上】 「教師のスキルを高められる江戸川区」を目指す。 ☐学校経営アドバイザー派遣 ☐教科アドバイザー巡回訪問 ☐教育指導調査員の巡回訪問 ☐授業の達人の派遣 ☐区教委訪問（指導主事派遣）	11 EDOスク（放課後学習教室）実施 【児童・生徒の学力向上】 児童・生徒の学習意欲を高め、基礎学力の向上と学習習慣の定着を目指す。 ☐「EDOGAWA STUDY SQUARE」 誰一人取り残さない学習支援事業の1つ 教育相談センターとの合同事業  ☐小学校第4学年から 中学校第3学年を対象とする。 ☐放課後に外部講師が、算数・数学、英語を指導する。 ☐放課後学習教室 EDOスク学校マニュアルを基に実施する。 
12 体力調査の活用【体力向上】 児童・生徒の体力を正確に把握し、指導の改善を図る。 ☐体力調査内容の事前指導を実施する。 ☐体力向上プロジェクトチームによる指導のポイント動画を活用する。 ☐体力調査に係る学校表彰を行う。 13 江戸川っ子なわ跳びチャレンジの実施（小学校） 【体力向上】 日常的に運動する機会を増やし、運動習慣の定着を図る。 ☐江戸川っ子なわ跳びチャレンジウィーク 各学期に2週間程度、1年間で合計6週間程度設定し、「短なわ跳び」に取り組む。 ☐江戸川っ子なわ跳びコンテスト 「短なわ跳び技能習得」、「なわ跳びパフォーマンス」の2部門で各校の成果を表彰する。 ☐なわ跳び動画の活用	令和8年度 江戸川区教育委員会教育指導課 主な事業一覧 II 令和8年4月1日		
17 ダンスチャレンジの実施（中学校） 【体力向上】 区が包括連携協定を締結している㈱LDH JAPAN所属プロダンサーから、踊る楽しさを学ぶと共に体力向上を図る。 ☐希望する区立中学校10校で実施	14 授業の達人表彰【教員育成・表彰】 児童・生徒の学力や体力、学習意欲を高める授業の実践的に推進していたりする教員を表彰する。 ☐中堅研修Ⅰ修了者で区内在職3年目以上 ☐各学校及び区教育研究会各部1名まで	15 GOOD TEACHER OF EDOGAWA表彰【教員育成・表彰】 授業力、学級経営力、学校（園）運営、外部との連携・折衝力について、校長から推薦された教員を表彰する。	20 特色ある体験学習の実施 【豊かな体験活動】 ☐ウクレレ教室 ☐わくわくスケート教室 ☐学校カヌー教室 ☐日本のしらべ ☐租税教室 ☐薬物乱用防止教室 ☐がん予防教室 ☐金融教室 ☐性教育の授業
21 チャレンジ・ザ・ドリームの実施 【豊かな体験活動】 学校の特色を生かした柔軟な職業体験・キャリア教育を実施する。	16 指導教諭等の活用【教員育成・表彰】 研修において、指導教諭や栄養教諭等、及び授業の達人、GOOD TEACHER OF EDOGAWA 受賞者を校内研修等に派遣する。 18 補助運動の全校実施（中学校） 【体力向上】 運動意欲や基礎体力の向上を図る。 ☐保健体育科の主運動につながる補助運動を意図的・計画的に行う。 ☐運動特性に応じた補助運動動画を活用する。	19 科学教育センターの開講 【豊かな体験活動】 科学に関する興味・関心を高める。 ☐対象は、小学校第5・6学年生、中学校全学年とする。	24 日本語指導の充実 ☐個別の教育課程に基づいた指導 ☐在籍する学級と通級指導学級との連携 ☐日本語初期指導モデル校の設置（都事業）
22 地域に開かれた学校（園）の実現 ☐部活動地域連携・地域展開の推進 ☐地域と連携した防災教育の推進 ☐コミュニティ・スクールモデル実施 ☐学校ホームページを活用した情報発信	23 学校を支える様々な人材 ☐学級指導補助員 ☐学年アシスタント ☐観察実験アシスタント ☐部活動指導員 ☐部活動外部指導員 ☐日本語指導員 ☐学校法律相談		